

製品安全データシート

会 社：日興製薬株式会社
住 所：岐阜県羽島市上中町一色 467 番 1
担当部門：品質管理部
電話番号：(058)-398-2576
FAX 番号：(058)-398-5863
作成・改訂：2011 年 4 月 1 日

整理番号：

製品名	酸化亜鉛（日本薬局方）	
物質の特定	単一製品・混合物の区別	単一製品
	化学名	酸化亜鉛
	含有量	酸化亜鉛 99.0%以上
	化学式または構造式	ZnO
	官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	(1)-561
	CAS No.	1314-13-2 TSCA・・・あり EINECS・・・2152225
	国連分類、国連番号	なし
危険有害性の分類	分類の名称	分類基準に該当しない
	危険性	該当しない
	有害性	安衛法通知対象物質
	環境影響	該当しない
応急措置	眼に入った場合	流水で十分に洗い流す。
	皮膚に付着した場合	石けんで十分に洗い落とす。
	吸入した場合	新鮮な空気の場所に移し鼻をかみ、うがいをする。 症状により医師の診断を受ける。
	飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄し、指を喉に差し込んで吐き出させ、 直ちに医師の診断を受ける。
火災時の措置	消火方法	不燃
漏出時の措置	箒、スコップ、掃除機等がかき集め空容器に回収する。	
取扱い及び 保管上の注意	取扱い	必要に応じて防塵マスク、保護手袋、保護衣類を着用する。 粉塵箇所には局所排気装置を設置する。
	保管	防湿に注意して保管する。

暴露防止措置	管理濃度	設定されていない。
	許容濃度	<p>検討中</p> <p>日本産業衛生学会勧告値(2000年)：総粉塵 4mg/m³ 吸入性粉塵 1mg/m³</p> <p>ACGIH (1999年)：</p> <p>TLV-TWA 5mg/m³ (ヒューム) 10mg/m³ (粉塵)</p> <p>TLV-STEL 10mg/m³ (ヒューム)</p> <p>OSHA PEL TWA 5mg/m³ (fume)</p> <p>NIOSH REL TWA 5mg/m³ 15mg/m³/15M (上限値)</p> <p>MSHA TWA 5mg/m³ (fume)</p>
	設備対策	出来るだけ局所排気装置を設置する。
	保護具	<p>呼吸用保護具：防塵マスクを着用する。</p> <p>保護眼鏡：着用が望ましい。</p> <p>保護手袋：着用が望ましい。</p> <p>保護衣：着用が望ましい。</p>
	* TWA (Time Weighted Average) 8時間/日、40時間/週 働く人の許容濃度。	
物理・化学的性質	外観等	白色、無臭の粉末
	沸点	1725 (°C) (昇華) 1975 (°C) (加圧下、昇華)
	融点	1975 (°C)
	比重	5.6
	溶解度	水とアルコール：不溶 その他：アルカリ、塩化アンモニウム アンモニア水に可溶。
危険性情報 (安定性・反応性)	引火点	データなし
	可燃性	不燃
	発火性 (自然発火性、 水との反応性)	危険性なし
	酸化性	情報なし
	自己反応性、爆発性	情報なし
	粉塵爆発性	情報なし
	安定性、反応性	酸、アルカリに可溶。H ₂ S等硫黄化合物ガスと加熱時反応する。
	その他	水の存在下で炭酸ガスを吸収する。
有害性情報 (人についての症例、 疫学的情報を含む)	皮膚腐食性	報告例なし
	刺激性 (皮膚、眼)	皮膚、粘膜を刺激することもある。 ラビット 500mg/24H; MILD (皮膚) ラビット 500mg/24H; MILD (眼)
	感作性	報告例なし
	急性毒性	RTECS 吸入毒性・マウス LC ₅₀ : 2,500mg/m ³ ヒト TCL ₀ : 600mg/m ³ 経口毒性・マウス LC ₅₀ : 7,950mg/m ³
	亜急性毒性	報告例なし
	慢性毒性	報告例なし
	ガン原性	報告例なし
	変異原性	染色体異常; ラット (生体内・吸入); 陽性
	生殖毒性	報告例なし

	催奇形性	報告例なし
	その他 (水と反応して有害なガスを発生する等を含む)	なし
環境影響情報	分解性・蓄積性	微生物による分解性がなく、魚介類の体内において、 1. 濃縮性または蓄積性がない、あるいは低い。 2. 高濃縮性でないと判断された物質。 (化審法既存点検)
廃棄上の注意	処分業者に依頼する。水で洗い流す場合は水質汚濁防止法の排出基準が Zn 5mg/L 以下であるため、出来るだけ避ける。	
輸送上の注意	乱袋、水濡れに注意する。	
適用法令	水質汚濁防止法（但し、亜鉛として）施行令第3条 排水基準を定める総理府令別表第2（Zn 5mg/L）	

* この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

* ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行って下さい。

記載内容の問い合わせ先

会 社：日興製薬株式会社

担当部門：品質管理部

電話番号：(058)-398-2576

FAX番号：(058)-398-5863